

東松島市 SDGsシンポジウム



パネルディスカッション登壇者プロフィール



【コーディネーター】
東北文化学園大学 副学長
地域連携センター長

かとう ゆみ
教授・博士(経済学) 加藤 由美 氏

上智大学卒。東北大学大学院経済学研究科博士課程後期修了。博士(経済学・東北大学第75号)。東北文化学園大学医療福祉学部教授・同大学院健康社会システム研究科教授。同大学理事・評議員。

専門分野は、医療福祉マネジメント(医療福祉連携のコーディネート機能、多職種ネットワークの評価など)、医療ソーシャルワーク等。

東松島市地域包括ケア推進会議、同在宅医療・介護連携協議会の委員を務めるなど、本市の福祉行政に貢献されている。

【パネラー】
ししど内科クリニック

ししど ともあき
院長・博士(医学) 宍戸 友明 氏

石巻高校・弘前大学医学部卒。昭和62年、東北大学第二内科に入局。造血因子の研究で博士号取得(医学・東北大学第2663号)。

総合花巻病院第一内科科長、石巻赤十字病院第二内科部長を歴任し、平成10年「ししど内科クリニック」を開設。

専門診療科目は内科、アレルギー科、リウマチ科、血液内科、消化器内科、小児科。石巻圏域で地域に密着した医療サービスを提供している。

また、桃生郡医師会副会長・感染症担当理事として、新型コロナウイルス感染症対策の重要性を指摘。ラジオ石巻や石巻かほく等にて、新型コロナの基礎知識、感染症対策、最新情報等を幅広く発信している。





【パネラー】

ウェルネス保育園 矢本

たかはし ゆかり

園長 高橋 有香里 氏

平成元年より東京都台東区で公立幼稚園に8年勤務。出産を機に退職し、夫の実家の有る宮城県へ移住。再就職に向けてのステップアップのため、平成16年東北大学大学院へ入学。

卒業後、東松島市矢本子育て支援センター、東松島市役所子育て支援課で、主に家庭児童相談員として9年9カ月勤務。

平成30年1月より、社会福祉法人タイケン福祉会ウェルネス保育園 矢本にて現職。

【パネラー】

元地域おこし協力隊

さくらたに ひとみ

櫻谷 ひとみ 氏

仙台市出身。平成28年、東松島市地域おこし協力隊に採用されたのを機に東松島に移住。協力隊として、受入先企業である東松島みらいとし機構(HOPE)で、震災復興の取組等を伝える「東松島スタディーツアー」や各種研修の受入をコーディネート。また、JICA東北と連携し、海外からの研修受入れを多数扱う。

現在は、野蒜市民センターでまちづくり推進員を務めている。

東松島で結婚・出産し、現在1歳のお子さんの子育て中。



【パネラー】

かとう けいた

東松島市副市長 加藤 慶太

慶応義塾大学法学部政治学科卒。昭和56年宮城県入庁。昭和58年から昭和62年まで自治省出向。平成21年宮城県富県宮城推進室長。平成22年から平成24年まで気仙沼市副市長。平成25年宮城県理事。平成28年宮城県東部地方振興事務所長。平成30年4月より東松島市副市長(現在に至る)。

平成30年6月、渥美市長とともに、東松島市が「SDGs未来都市」に認定されたことに主導的役割を果たす。SDGsの大きな目標である「住み続けられるまちづくり」を目指し、震災復興・地方創生等に取組んでいる。